



令和6年度 枚方トピックス12号



12月 2日

web 遠足天王寺動物園（事後学習）



先月、Web 見学させていただいた天王寺動物園。飼育員さんに教わったカバのお話をもとに、事後学習でさらにカバを深く調べてみました。

- ①なんで水中に住むの？…カバにとって、天敵であるライオンなどから身を守るのに、都合が良いから。ライオンは、水に濡れるのが大嫌い。そのために、子育ても安全な水中で行うそうです。
- ②赤い汗…カバは赤色の汗をかくと飼育員さんが教えてくれました。水辺で暮らすカバには、あまり毛がないため、油分を含んだ分泌液をだして、皮膚の乾燥を防ぐそうです。
- ③大きな口とあくび…なぜ草食動物なのに大きな口？あくびや大きな口を開けるのは、大きな牙を見せつけるため。牙を見せつけ、強さをアピールし、おどしているそうです。
- ④まきフン…しっぽで出たフンを周辺にまき散らす行為。縄張りを示す以外に、夜間に陸上へ草を食べに出かけた後、フンの匂いをたどってすみかに戻るためにするそうです。

カバの習性には意味があり、それは自分や仲間を守るためであることがわかりました。

子どもたちからは「動物園は何度も行ったけど、休日の動物園の裏側の様子ははじめてみたよ」「カバの行動には、いろいろ深い意味があるんだね」「飼育員さんは、動物が好きでないとできないね」「カバの口の中にブラシを入れて歯を磨くの、危なくないのかな」

飼育員さんのお仕事にも、視点をあてて、考えることができました。

